

＜白方小学校 「坂道の 10 言葉」 より＞

毎日の学校生活「心は爽やかに」を後押ししてくれる言葉が本校にはあります。坂道の「〇合目」の木札にある 10 の言葉です。白方小学校に以前おられた校長先生が、坂道を上っていく際、励ましの気持ちを込めて作られたとのことです。坂道は 110m あり、均等に設置されています。

その言葉は、活動の源である「げんきに」からスタートし、返事の「はい」（二合目）、感謝の「ありがとう」（三合目）、心の姿勢は「すなおに」（四合目）・「まじめに」（五合目）・「正直に」（六合目）、相手に対して「やさしく」（七合目）、諦めない心を「つよく」（八合目）もち、「おおらかな」（九合目）心の広さをもって、最後は友達みんなと「なかよく」（十合目：ゴール）で締めくくられています。どの言葉も心がポッと温かくなり、やる気の力を与えてくれます。「明日も頑張ろう！」という気持ちにさせてくれます。そのことは、みんな、自分の「幸せ」につながります。



白方小学校「坂道の10言葉」より



**どの言葉も心がポッと♡温かくなり、
力を与えてくれますね。
明日もがんばるぞ！**



＜白方小学校の環境の素晴らしさを誇りに＞

ツマグロヒョウモンは、本州・四国・九州・沖縄に広く分布しているチョウです。（チョウ目タテハチョウ科ヒョウモンチョウ亜科）本校にもたくさん生息し、パンジーのプランター等には、多くの幼虫が蛹へと成長しています。中には、蛹からふ化し蝶となって羽ばたいている成虫もありました。子どもたちも、ツマグロヒョウモンについてはよく知っていて、さらに注意深く観察し、「蛹になったよ。」と声をかけてくれます。虫は、幼虫→蛹→成虫と大きく形が変化します。成長を見届けていくことは、生命の神秘や尊さを感じ、「感じる心」の養いにつながると思います。また、このような体験を身近に感じ取れる白方小学校の環境は本当に素晴らしく、誇りに思います。

